



## 松坡文庫研究会 第7回講演会（ファンタスティック・ライブラリー112）

### 「松坡先生と鎌倉の寺社」

講師：袴田 潤一（松坡文庫研究会代表）

日時：2024年2月4日（日）

14時00分～16時00分

会場：鎌倉市中央図書館 3階 多目的室

〒248-0012 神奈川県鎌倉市御成町 20-35

※ JR・江ノ電 鎌倉駅から徒歩約7分



中世に幕府が置かれた鎌倉は政治経済都市であると同時に宗教都市としての側面も併せ持ち、今日でも鎌倉にある多くの寺社は人々の心を魅了し、往時の賑わいを今に伝えています。そして、寺社を訪ねる目的が観光であったとしても、人々は仏殿・社殿の前で頭を垂れ、巡礼を遂げていると言えます。本講演では松坡先生と関わりが深かった鎌倉の寺社（寿福寺・妙本寺・鶴岡八幡宮など）を取り上げ、先生とそれらの寺社やご住職との関係、更には先生が詠じた詩についてお話しします。

松坡田辺新之助（1862～1944）は明治37、8年頃、鎌倉に居を移し、亡くなるまでの40年程を鎌倉で過ごしました。教育・文学（漢詩）の活動を通じて多くの人々と交流する中、宗教都市鎌倉を象徴する鶴岡八幡宮や、漢詩を善くする僧が住する寺院との関係を深めていきました。多くの寺社には松坡先生の足跡（奉納した漢詩、詩軸、漢詩碑など）が残されており、それらを手掛かりにお話しを進めていきたいと思っています。

井 松坡文庫研究会

鎌倉市中央図書館の「松坡文庫」（田辺新之助旧蔵書）、及び田辺新之助その人についての調査・研究を目的に2018年に設立された研究会

#### <参加申し込み方法など>

定員 30名（申し込み順）

申し込み方法（受付開始 1月4日）

電子メール或いは電話で下記にお申し込み下さい。

電子メールの場合、件名を「講演会申し込み」、本文に氏名・フリガナ・電話番号をご記入下さい。

電子メール chulib@city.kamakura.kanagawa.jp

電話 0467-25-2611（鎌倉市中央図書館）

#### <お願い>

- 参加される方は新型コロナウイルス感染症の感染防止にご協力下さい。
- 感染拡大による社会状況の変化によっては、講演会を中止する場合があります。予めご了承下さい。

主催：松坡文庫研究会

共催：鎌倉市中央図書館

後援：図書館とともだち・鎌倉 逗子開成中学校・高等学校